

地域福祉啓発映像制作等業務仕様および企画提案書作成要領

1 企画提案の内容について

企画提案書は、下記の項目を参考に理解しやすい内容で作成すること。

(1) 業務の目的

地域福祉の推進に関わる各種福祉制度や施策，地域における様々な課題や取組などを市民に広く知ってもらうための動画を制作し，効果的なPRや活用を行うことにより，市民の地域福祉に対する意識を醸成し，各種施策や取組への参加を促すことで地域福祉活動の活性化や新たな担い手の確保につなげる。

(2) 映像の活用方法

- ア 市のホームページ等での公開
- イ 動画共有サイト（Y o u T u b e 等）での公開
- ウ 各種研修会，出前講座，学校の授業等での教材として活用
- エ 公共機関におけるホール等での放映

(3) 制作する映像の時間

1テーマあたり3分～5分程度とするが，必要に応じて協議する。

(4) 視聴対象

各テーマについて，基本的に全く知識のない者の視聴を想定しており，対象となる年齢については小学校高学年から75歳までを想定する。

(5) 動画の制作について

- ア 絵コンテなど動画内容のイメージがわかるようにすること。
(提案としての動画の提出は不要。)
- イ 過去に制作した動画を併せて提出すること。
(応募書類の提出に併せ，DVDで合計9枚提出すること。)

(6) 制作に関する基本的な留意点

- ア 図での解説や字幕を活用するなど市民にわかりやすく興味を持たせる内容であること。
- イ 市民に施策の趣旨や取組の必要性が伝わる内容であること。
- ウ 市民自らにやる気を起こさせる内容であること。
- エ 動画共有サイトばかりでなく，研修会や出前講座等の教材，公共機関のホールなどでの放映にも活用できる内容であること。

(7) 制作するテーマ等

ア テーマおよび制作の趣旨

テーマ	制作の趣旨
地域包括ケアの推進について	<p>地域包括ケアの概要，本市における地域包括ケア推進に向けた取組の状況を市民に周知するとともに，地域における住民主体の助け合い活動の紹介などを通し意識の醸成を図り，地域包括ケアが普及した将来像を語りかける。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの紹介 ・地域ケア会議の紹介 ・介護予防活動の紹介 など
民生委員・児童委員の活動	<p>地域での住民生活や福祉に関する相談を受け，関係機関につなぐほか，福祉サービス情報を提供するなど，民生委員・児童委員の活動を紹介することにより市民への周知を図るとともにやりがい伝えることで新たな担い手確保にもつなげる。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯等の安否確認 ・地域包括支援センターとの連携 ・登校途中の子どもの見守り など
在宅福祉委員会の活動	<p>函館市社会福祉協議会が実施している在宅福祉ふれあい事業は，平成3年度の事業開始から，民生委員，町会役員，ボランティア等を中心に町単位に在宅福祉委員会を組織し，様々な活動を通じて地域に相互扶助への意識の醸成を図るとともに，高齢者等が住み慣れた地域で，健康で生きがいを持ち安心して暮らせる地域社会の実現を目指しており，本市の地域福祉活動において重要な社会資源の一つとなっている。この活動を市民に周知を図ることで意識の醸成につなげるとともに活動の担い手確保を図る。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動や茶話会の様子 ・給食サービスの様子 ・高齢者団体が行っている世代間交流の様子 など
手話への理解	<p>聴覚障がいの特性についての説明やコミュニケーション手段である手話について，挨拶等の初歩的な手や身体の動きなどの解説のほか，地域で行われている手話カフェの紹介などを通して共生への理解を深める。</p>
高齢者交通料金助成事業	<p>制度の概要および実際の窓口での申請，乗車時の利用方法，利用後のポイント交換の手順，交換後のポイントの利用方法などを具体的にわかりやすく発信することで高齢者の社会参加を促す。</p>

(8) 制作した映像のPR

制作した映像は、動画共有サイト（YouTube等）で公開することとしており、そのPR手法についても下記の点に留意し具体的に提案すること。

- ・動画共有サイト内でのアクセス数の増加を図るためのPR。
- ・その他、動画制作について広く市民に周知するためのPR。

(9) 映像の形式等

「(2) 映像の活用方法」で記載した取り扱いに合致した形式のデータおよびDVDを次の事項に留意し納品すること。

ア 動画の画質等については、上記取扱方法を踏まえたものとし、当該使用に耐えうるものとする。

(10) 成果品の納入

ア 映像データ用DVD 各タイトルごとに3枚

イ 再生用DVD 各タイトルごとに5枚

2 漫画「はっぴーえんど」(※)の活用

テーマ「地域包括ケアの推進について」の中で、漫画「はっぴーえんど」のカットを活用すること。

※ ビッグコミックに連載中の函館を舞台とした医療漫画。函館で終末期在宅医療に奮闘する若き医師 天童 陽（てんどう あさひ）の活躍を描く。函館の魅力的な景観が数多く登場するとともに、地域包括ケアシステムの啓発効果が高い作品。作者の魚戸おさむ氏は函館の観光大使に就任している。

ア 主人公の天童医師，吉永看護師を登場させる他，これまでに同作品に描かれた函館の風景を背景として使うこと。また，単なる静止画ではなく，上記2人のナレーション，説明（吹き替え）や簡単なアニメーション（口元，表情，動作など）が入ることが望ましい。

イ カットの活用について，小学館の編集担当者と協議し了解を得ること。（作者の魚戸おさむ氏および編集担当者に対し，市からカット活用について基本的な了解は予め得ている。）

ウ カットの使用に要する経費は委託料に含むこと。

3 企画提案書の体裁等

(1) 企画提案書の体裁

提案書の用紙は、A4版横（15枚以内）、横書き、左綴じ（クリップ止め可）とすること。

(2) 会社の概要および類似事業の実績

会社の概要および類似事業の事業名、発注者、事業年度、事業概要について示すこと。

(3) 業務実施の実現性

人員配置、人材、業務体制および作業工程、作業内容、業務スケジュールについて示すこと。

(4) 見積書

ア 仕様書に記載した各業務の必要な工程ごとに可能な限り詳細に記載すること。

イ 内訳は税抜きで記載し、消費税および地方消費税額と税込金額を記載すること。

ウ 件名は、「地域福祉啓発映像制作等業務委託料」とすること。

エ あて先は、「函館市長 工藤 壽樹」とすること。

オ 団体名、代表者名を記載し、代表者印を押印すること。